

2019 年度山梨看護学会 抄録原稿作成の手引き

1. 抄録原稿作成方法

山梨県看護協会ホームページより所定の様式をダウンロードし、2 種類（抄録原稿 A・B）を作成する。原稿はパソコンで作成する。

抄録原稿 A（印刷用）

演題名（副題を含む）、キーワード、発表者氏名、共同研究者氏名、所属施設名を記載する。

抄録原稿 B（選考用）

抄録を選考するために使用する。発表者氏名、共同研究者氏名、所属施設名を記載しない。

演題名（副題を含む）、キーワード、本文は抄録原稿 A と同一のものであること。

2. 原稿枚数・文字数

A4 版横書き 2 段組み 2 枚以内（図表、引用文献、スペース等を含む）とする。

3. 抄録の構成

1) 和文フォントは明朝体で全角とする。

2) 演題名および本文の構成は、原則として次の通りとする。

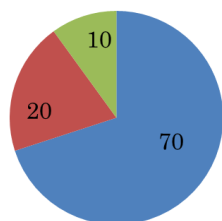
I. はじめに II. 目的 III. 方法 IV. 倫理的配慮 V. 結果 VI. 考察 VII. 結論 VIII. 引用文献

3) 見出し符号の順序は、I. 1. 1) (1) ① とする

4) 数字は全て半角入力、欧文の大文字・小文字は半角入力とする。

5) 図表を挿入する場合、タイトルを付与すること。（表のタイトルは上、図のタイトルは下）

[不適切な作図例]



- ・図の番号タイトルがない
- ・凡例、データの単位が不明
- ・標本数（n=○）がない
- ・カラーまたは濃淡が似ていて白黒印刷すると判別不能である

[適切な作図例]

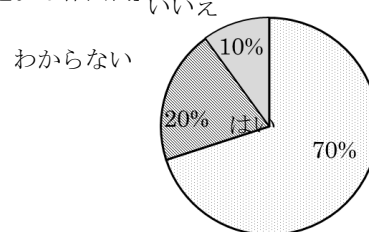


図1 ○○○○ (n=20)

6) 引用文献は引用順に本文の引用箇所の肩に¹⁾ ²⁾と番号をつける。本文原稿の最後一括して引用番号順に記載する。

引用文献の記載方法・例

【雑誌掲載論文】 著者名：表題名，雑誌名，巻(号)，頁，発行年(西暦年次)。

【単行本】 著者名：書名(版)，発行所，頁，発行年(西暦年次)。

著者名：表題名，編者名，書名(版)，発行所，頁，発行年(西暦年次)。

【翻訳書】 原著者名：書名(版)，発行年，訳者名，書名(版)，発行所，頁，発行年(西暦年次)。

【電子文献】 著者名：表題名，雑誌名，巻(号)，頁，発行年(西暦年次)，アクセス年月日，URL，発行機関名(調査/発行年次)，表題，アクセス年月日，URL。

※統計や法令等の公的機関から提供される情報、電子ジャーナルのみを対象とする

7) 文献の共著者は 3 人まで標記し、それ以外はその他とする。

4. 倫理的配慮について

倫理的配慮に関しては、第 50 回日本看護学会実施要綱の「[研究における倫理的配慮とその記述方法（一部抜粋）](#)」を読み、理解した上で抄録を作成する。

5. 提出方法

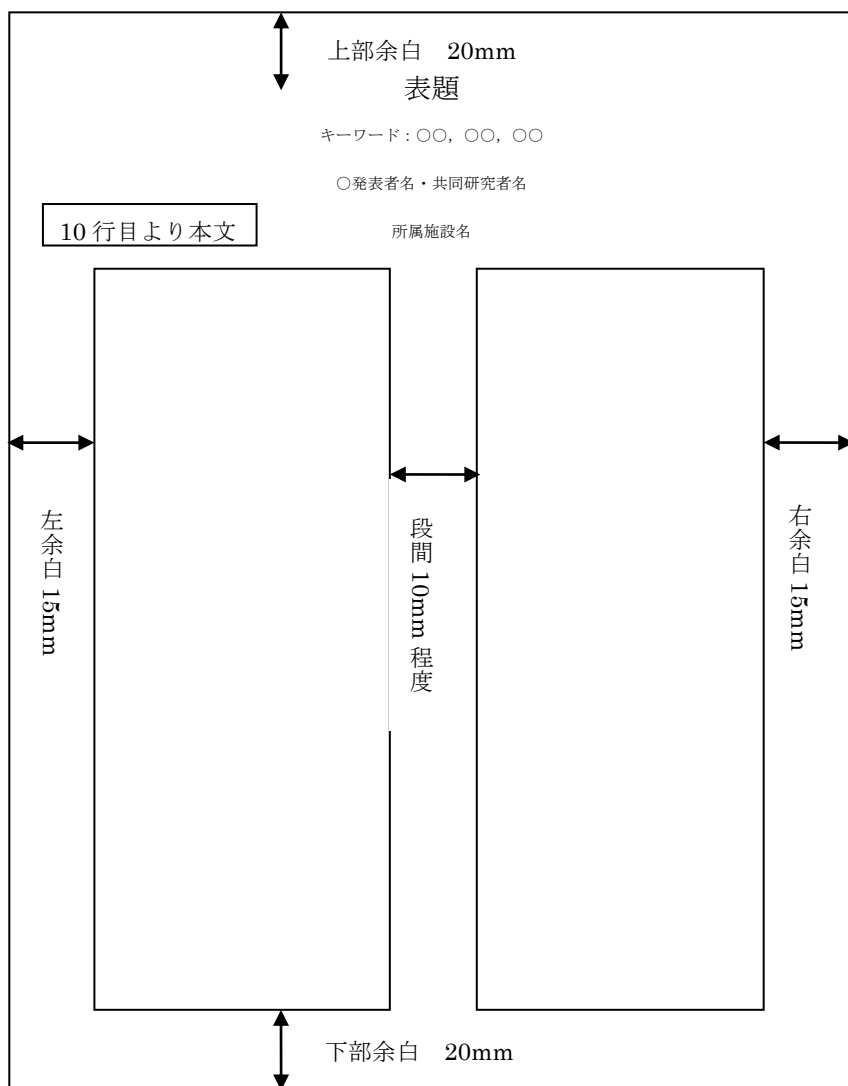
演題登録期間内（2019 年 5 月 7 日から 6 月 5 日 17 : 00 まで）に必要な書類一式を簡易書留にて提出する。

6. 抄録選考について

演題の採否は、山梨看護学会委員会が定めた査読基準に基づく査読を経て決定する。採否結果は、申込者本人宛に通知する。査読の結果、修正を求めることがあるが、その場合には、指摘された点を再考・修正の上、指定された期日までに原稿の再提出のこと。

7. 抄録原稿見本

【1 枚目】



<記述についての注意事項>

- ・文字サイズについて、表題は 14 ポイント（副題は 12 ポイント）、キーワード、発表者名、共同研究者名、所属施設名は 9 ポイント、本文は 10.5 ポイントとする。
- ・キーワードは抄録内容を示す重要な語句 3~5 個とし、それぞれの語句をカンマ（,）で区切る。
- ・発表者名の頭に○印をつける。
- ・所属施設名が複数である場合、肩に¹⁾
²⁾と番号をつける。発表者や共同研究者名についても同様に表記する。

【2枚目】

